



学習指導要領

- ・見方・考え方を働かせた資質・能力の育成
 - ・主体的・対話的で深い学び
- 第7次福島県総合教育計画
- ・個別最適な学び・協働的な学び
 - ・探究的な学び

田村市教育委員会 学力向上策

- 東大10人構想 in 田村
 - ・東大で学ぼう
 - ・算数・数学田村市共通テスト
 - ・オータムマセマティックキャンプ
 - ・たむらチャレンジ塾
 - ・外国語科教育の充実
- 教職員への支援
 - ・田村市学力向上ラウンドテーブル
 - ・学校教育指導委員
 - ・教育講演会
 - ・MEXCBTの活用推進



教育目標

- ともにたくましく学び続ける子どもの育成
- ・自ら学び表現する子ども
- ・しなやかで思いやりのある子ども
- ・心身ともに健康な子ども

めざす児童像

- 自ら学び表現する子ども
- 話し手に耳を傾け、集中して話を聴くことができる。
- 「問い」と「見通し」をもち、探究的に学び続けることができる。
- 「根拠」を大切に、友達の考えと比べて考えることができる。

めざす児童像に迫るための戦略

- 身に付ける資質・能力を明確にした教材研究と単元計画による授業の質的改善
- 各種調査等の結果に基づく分析と実践事項の焦点化・重点化
- 家庭・地域と連携し、学力向上のための家庭学習と読書の習慣化、メディアコントロールを含めた自己マネジメント力の向上
- 県立安積中学「1・1計画」による学習支援とキャリア教育

子どもの実態

- 素直に、真面目に努力し、課題にも取り組むことができる。
 - 授業に落ち着いて取り組むことができる。友達の考えのよさを認め合うことができる。
 - 家庭学習に対して、前向きな児童が増えてきている。
- ・話し手に耳を傾け、相手の考えに心を配りながら聴くことが難しい。
 - ・音読や読書経験が不足し、語彙力や読解力に課題がある。
 - ・家庭学習は、個別化を図りながらその質を高めていくことが必要である。



各種調査の分析・活用

- P** □市学力調査
市平均 +1 ポイント
- ふくしま学力調査 全児童
前回比 レベル+1 以上
- 全国学力・学習状況調査
問題の意図の理解→授業改善計画
- 全国学力・学習状況調査
正答率 全国・県平均達成
- D** □全国学力・学習状況調査問題、
活用力育成シート問題の授業や
家庭学習での活用
- 算数における中学入試問題への
チャレンジ「1・1計画」
- 知識・理解を測る国語・算数コ
ンテストの実施
- 思考力・判断力・表現力を測る
単元テストの実施
- S** □各種調査の自己採点と結果の考
察・分析
- 調査の目的に沿った対応策の検討
- A** □対応策についての共有
フォローアップ
- 「いつまでに、何を」明確化
- 指導の重点化と再評価
- 次年度計画の作成

授業の質的改善・充実

- P** □現職教育の充実とめざす授業像・児
童像の共有
- 働かせる見方・考え方、身に付ける
資質・能力を明確にした授業計画、
単元計画
- 互見授業と現職授業研究
- D** □学びの原動力に直結する「問い」を
引き出す導入
- 課題を解決するための明確な「見通
し」
- 「根拠」を書いたり話したりする中
で児童の見方・考え方を引き出し、
自分の考えと比較しながら考え続け
る場の設定
- 学ぶ過程や学んだことのよさを振り
返し、互いのよさを認め合って、自分
の学びを深める機会
- ドリルタイムによる定着時間の確保
- 共通実践
「聴く力・読みとる力・必要な情報を
収集する力」の育成
- S** □単元末・学期末テストの実施と分析
- 全国学力・学習状況調査、活用力育
成シートによる評価
- 学力向上学級プランによる評価
- 学校評価アンケートによる児童の
評価（年2回）
- A** □互見授業や現職授業研究における授
業のよさの共有と授業改善にむけた
実践
- 自己課題に応じた研修参加

家庭・地域との連携

- P** □家庭学習の質的変化（習慣化→
自主学習→予習等）
- 家庭学習の個別化（自己マネジ
メント力の向上を含め）
- 毎日音読と家読の推進
毎日読書 低学年15分
中・高学年20分
- D** □家庭学習の習慣化（状況把握
→「みやまっ子ノート」の活用）
- 「宿題」「自主学習」の提出
- 個に応じた家庭学習の提供
「1・1計画」による個別学習
- タブレットドリル等による学習
内容の定着
- 毎日音読（国語の教科書他）の
協力依頼
- 週末読書の奨励とおすすめ図書
の紹介
- 地域人材を活用したキャリア教育
「1・1計画」
- S** □みやまっ子ノートの確認
- みやまっ子生活を見直そう週間ア
ンケート（年2回）
- 学校評価アンケート調査
（年2回）
- 教育相談及び個別懇談
- A** □教育相談、個別懇談、学級懇談に
おける情報共有と協力依頼
- 学校だより、学級だより等での改
善方法の発信